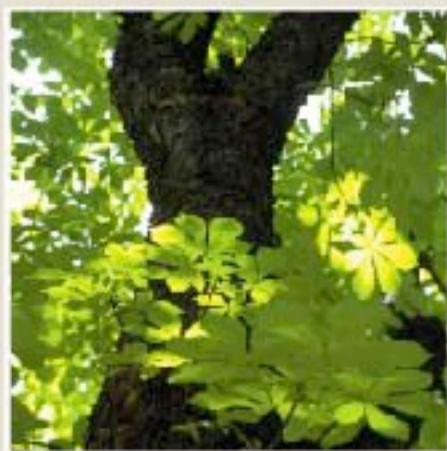


KAGOSHIMA SHINKIN BANK REPORT

SEPT.30.2008



© SHOEI.P/CHIGUSA UEHARA



鹿兒島信用金庫

金融再生法ベースの債務者区分による開示(単体)

	(単位:百万円)	【参考】	(単位:百万円)
	平成20年9月末	平成20年3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,897	3,390	
危険債権	5,499	4,288	
要管理債権	5,198	5,906	

(注)上記の平成20年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

1. 平成20年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分(※)残高を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに債務者区分の引下げ等があった債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更と認められる額を反映しております。

この場合、債務者区分が下方に変更になった場合を対象とし、債務者に対する債権額を新たに加算、または「危険債権」を減額し「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」を加算しております。

また、平成20年9月末については、償却・引当見込額、回収額、および担保処分見込額の半期中の変動は勘案しておりません。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先)、要管理債権(要注意先のうち、利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

2. 平成20年9月末の「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における残高を前提とし、同年3月末から9月末の間に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち①新たに3カ月以上延滞となった債権、②新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

預金・貸出金の状況

	(単位:百万円)	【参考】	(単位:百万円)
	平成20年9月末	平成19年9月末	平成20年3月末
預金	275,582	280,794	280,533
貸出金	187,052	189,582	186,523

単体自己資本比率(国内基準)

	(単位:%、百万円)	【参考】	(単位:%、百万円)
	平成20年9月末	平成20年3月末	
単体自己資本比率	7.28%	7.77%	
自己資本の額	12,187	12,716	
うち基本的項目の額	10,193	10,685	
リスクアセット等計	167,195	163,524	

損益の状況(単体)

	(単位:百万円)	【参考】	(単位:百万円)
	平成20年9月末	平成19年9月末	
業務純益	525	737	
経常利益	△353	98	
当期純利益	△253	179	

貸出金の内訳

	(単位:百万円)	【参考】	(単位:百万円)
	平成20年9月末	平成19年9月末	平成20年3月末
製造業	11,811	12,987	12,049
農業	1,217	913	976
林業	57	44	39
漁業	767	1,341	880
鉱業	226	229	258
建設業	16,771	18,003	17,664
電気・ガス・熱供給・水道業	469	548	428
情報通信業	541	657	615
運輸業	2,735	2,537	2,630
卸売業・小売業	22,021	23,183	21,610
金融・保険業	10,629	9,573	9,459
不動産業	22,876	20,858	21,061
各種サービス	47,905	48,681	48,138
小計	138,031	139,561	135,813
地方公共団体	1,502	1,609	1,554
個人(住宅・消費・納税資金等)	47,518	48,411	49,155
合計	187,052	189,582	186,523

(注) 業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載するものとします。

有価証券の時価情報

	(単位:百万円)				【参考】	(単位:百万円)			
	平成20年9月末					平成20年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損		時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	32,762	△952	98	1,050		46,535	△677	63	741
株式	49	—	—	—		49	—	—	—
債券	29,521	△267	96	363		43,113	△156	51	207
その他	3,191	△685	2	687		3,373	△521	11	533

(注) 1. 平成20年9月末の「評価差額」および「含み損益」は、平成20年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。
 2. 有価証券のほか、譲渡性預け金、コマーシャル・ペーパー、および貸付信託受益権等も含めております。
 3. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位:百万円)				【参考】	(単位:百万円)			
	平成20年9月末					平成20年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損		帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	4,439	△304	8	313		4,439	△278	1	279
子会社・関連会社株式	20	—	—	—		20	—	—	—

明るい豊かな地域づくりのために —鹿児島信用金庫と地域社会—

当金庫は、鹿児島県下地域を事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めています。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

※計数は平成20年9月末現在

お客様の預金について

お客様からお預かりした大切な預金は、みなさまから信頼をいただいている証であります。お客様の大切な財産の運用を安全に、確実に、気軽にご利用いただけるように、また、目的や期間に応じて選択いただけますよう各種預金を取り揃えております。

預金積金残高 275,582百万円



お客様／会員の皆様

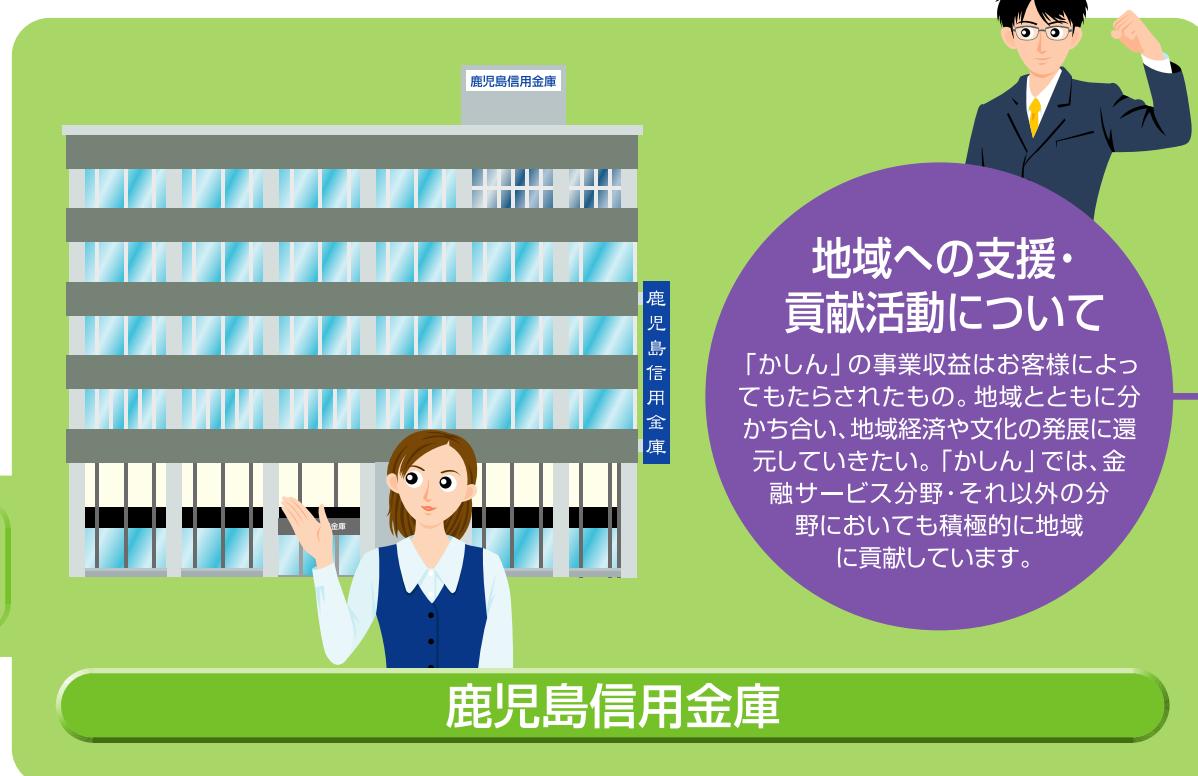
金庫業務運営の体制について

常勤役職員数	492人
店舗数(代理店含む)	45ヶ店
ローンセンター	1ヶ所
無人自動機設置場所	49ヶ所
会員数	44,759人
出資金	3,935百万円

ご融資以外の運用について

9月末の余裕資金運用残高は前期末比15億円減少して876億円となりました。なお、有価証券の運用については、安全性第一を心掛け、国債、一般社債、外国証券等の債券を中心に運用しております。

余資運用残高 87,623百万円



鹿児島信用金庫

地域のお客様へのご融資について

お客様からお預入れいただく預金積金につきましては、お客様の幅広い資金ニーズにお応えし、地元中小企業の健全な発展や豊かな暮らしのお手伝いをすることを使命と考え、円滑な資金の供給を行う形で、お客様や地域社会への還元を行っております。鹿児島県内に所在する事業者のお客様には、設備資金として51,029百万円、運転資金として75,973百万円のご融資をご利用いただいております。また、個人のお客様には住宅関連資金として18,388百万円、消費資金・その他として29,130百万円を、私たちが事業を営んでいる地域の各地方公共団体などにも1,502百万円のご融資をご利用いただいております。

貸出金残高 187,052百万円

預金積金に占める貸出金の割合 67%

地域の中小企業へのご支援について

県内景況についても、原油など資源価格の高騰により、コストの価格への転嫁が困難な中小企業は、一段と収益が圧迫されており、一方では建築基準法の改正から住宅をはじめ建築着工が大幅に落ち込むなど、経営に及ぼす影響が懸念される状況にあります。当金庫では、地域経済活性化や業績向上に苦慮しているお客様に親身になって相談し、業績、財務内容について一歩踏み込んだ分析を行い、打開のための改善策、経営改善計画書へのアドバイスをするなど、金銭面だけではなく、生きた支援を心掛けております。また、経営者の異業種交流・親睦を図る場として、経済・文化講演会や経営研究会等を行う「かしんハッピー会」を昭和38年に発足、お客様相互の発展と繁栄のお手伝いをしております。

中小企業等向け貸出金残高 175,672百万円

中小企業等向け貸出金の貸出金に占める割合 93.90%

コンプライアンス体制について

当金庫ではコンプライアンスを経営上の最重要課題として位置付けております。「かしん行動憲章」に基づき法令等遵守のための「かしん行動規範」「コンプライアンス・マニュアル」「職員行動チェックリスト」を作成し、意識高揚を図ると共に、本部各部・営業店に「コンプライアンス管理者・コンプライアンス担当者」を任命し、所轄業務及び職員のコンプライアンスの徹底を図っています。また統括部門として「法務コンプライアンス部」を設け、金庫全体のコンプライアンスに対する取組みを強化しています。

また、経営陣自ら「法令やルールの厳格な遵守と適正な業務運営に努める」旨のコンプライアンス宣言を行い、コンプライアンスを経営の最重要課題とした経営体制の構築に取り組んでいます。

かしんハッピー会

会社や商店経営者の皆様が会員となり構成されています。異業種間の交流の場として活発な活動を行っています。

かしん経営大学

「経営戦略や企業発展を目指すための勉強をしたい」との取引先の若手経営者からの声を受けて発足した、期間1年で集中して効率的に学べるスクール形式の研修会です。

KYC

(鹿児島信用金庫青年クラブ)

次世代を担う若手経営者の会で自己研鑽、鹿児島の経済活性化を目的として勉強会、研修会等を実施しています。

かしんの 社会貢献活動

「かしん吹奏楽部」は昭和10年創部以来、70年余に渡り継続して社会貢献活動を中心活動しております。また、各支店単位で行う清掃活動、金庫全体で取組む「甲突川クリーンキャンペーン」等積極的に地域への貢献活動を続けています。また、毎年6月15日は「信用金庫の日」となっており、職員・お客様のご協力をいただいて「献血運動」を実施しております。

次世代育成支援対策に取組み、子育てを応援いたします。

当金庫は、平成20年7月4日に次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主」として鹿児島労働局長より認定をうけました。(現在鹿児島県内で4企業認定)

当金庫の次世代育成に関する主な取組み

1 男性の育児休業取得の実施

男性職員の育児休業取得を推進し、実際に休暇取得を実施しました。

2 女性の育児休業取得の拡大

出産した女性職員の育児休業を推進し、休業取得率の100%を達成しました。

3 所定外労働の削減

社内における所定外労働の削減に向けた取組みを強化しました。

4 次世代育成支援のための店舗整備

新築店舗へのベビーシート・ベビーチェアを設置いたしました。

(設置店舗:上町支店、吉野支店、川内支店、脇田支店、伊集院支店)



商品のご案内



「かしん商店街応援積金」 「かしん子育て支援積金」

「がんばっていらっしゃるお客様を応援したい。」との思いでこの商品が出来ました。
預入時の店頭表示金利に金利を上乗せいたします。



「医療保険」 「がん保険」

これから備えませんか、
これからの安全のために。
「がん」は身近な病気です。
身近なことだから、ちゃんと向き合う。そのための保険です。

ご注意
ください

金融機関からのお知らせです!!

振り込め詐欺にご用心!!

社会保険庁や税務署の職員になりすましてATMで振り込ませる手口が増えています。

架空請求

融資保証金詐欺

オレオレ詐欺

など

こんな電話にご注意ください!

例えば

- 警察官や弁護士、保険会社を名乗る。
- 監禁、誘拐などを装って脅す。

対応策

- 電話相手に住所、氏名を聞き、本人確認をする。
- 現金を振込む前に、必ず本人や家族、友人に確認する。

こんなハガキ・メールにご注意ください!

例えば

- ニセのハガキやメールを送り、事前に保証金などを請求する。
- 有料サイト利用料金などを請求する。

対応策

- 利用していないものは無視をする。(お金を振込むことで弱みを認められることになり、その後もくり返し請求されます。
- 証拠となるハガキなどを持って、最寄りの警察署へすぐに届けるか#9110へ相談する。

預金口座の譲渡(売買)は犯罪です。譲り受けた者、譲り渡した者も罰せられます。

鹿児島信用金庫

〒892-8586 鹿児島市名山町1番23号
TEL(099)223-0141 FAX(099)225-2996
E-Mail kashin@po.minc.ne.jp
ホームページ <http://www.shinkin.co.jp/kagoshima>